

## 抵当権設定債権に係る申立書

令和 年 月 日

宇部市長様

申立者（住宅用家屋証明申請者）

住所 \_\_\_\_\_

(署名)  
氏名 \_\_\_\_\_

この度、私の申請した住宅用家屋証明書により税率の軽減を受ける抵当権設定登記は、  
自己の住宅の用に供する下記の家屋を { 新築・増築・取得 } するための

{ 資金の貸付けに係る債権  
資金の貸付けに係る債務の保証に係る求償権  
賦払金に係る債権 } を担保するためのもので

あることに相違ありません。

家屋の所在地	宇部市
家屋番号	

住宅用家屋証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、登録免許税の追徴を受けても異議ありません。

### <備考>

- 1 { }の中は、該当するものを○印で囲んでください。
- 2 この申立書には、資金の貸付け等の内容が確認できる、金銭消費貸借契約書、抵当権設定契約証書、不動産登記法の定めるところによりその登記の申請情報と併せて提供する登記原因証明情報等の書類又はその写しを添付してください。

※「金銭貸借契約書」、「信用保証契約書」、「登記原因証明情報」等の資料のいずれにも、資金の貸付目的が記載されていない場合に使用すること